

2023年11月30日  
株式会社三菱UFJ銀行

## 中部電力株式会社と「トランジションローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行(取締役頭取執行役員 半沢 淳一、以下 三菱UFJ銀行)は、中部電力株式会社(代表取締役社長 林 欣吾、以下 中部電力)との間で、中部電力が今回新たに策定したグリーン/トランジション・ファイナンス・フレームワーク(以下 本フレームワーク)に基づき、トランジションローンに関するタームローン契約(以下 本ローン)を締結いたしました。

中部電力グループは、2021年3月に「ゼロエミチャレンジ2050」を定め、2050年までに事業全体のCO2排出量ネット・ゼロに挑戦すること、そのマイルストーンとして2030年にお客さまに販売する電気由来のCO2排出量を2013年度比で50%以上削減させることなどを数値目標として掲げています。また、目標達成に向けては、「お客さまとともに進める取り組み」、「送配電」、「発電」の各事業分野において、まずは足元からの取り組みを最大限進めていくとともに、将来的には系統用蓄電池や水素技術の活用などイノベーションによる革新的技術を最大限活用していく方針です。斯かる方針の下、本ローンによる調達資金は、送配電分野の内、再生可能エネルギー導入拡大などに向けた配電運用高度化に係る取り組みに充当される予定です。

なお、本ローンは、経済産業省の「令和5年度温暖化対策促進事業費補助金事業(クライメート・イノベーション・ファイナンス推進事業)」の対象として採択されております。

また、本ローンの組成に際し、国際資本市場協会「クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック(2023)」、金融庁・経済産業省・環境省「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針(2021)」、ローン・マーケット・アソシエーション他「グリーンローン原則(2023)」を含む各種原則等に則したフレームワークを策定しており、第三者評価機関であるDNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より、適合性評価を取得しています。

経済産業省による補助金事業への選定、第三者評価機関からの評価取得に際しては、三菱UFJ銀行と三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が、ストラクチャリング・エージェントとして一貫したサポートを行っております。

(本ローンの概要)

借入人	中部電力株式会社
借入日	2023年11月30日
貸付人	株式会社三菱UFJ銀行
資金用途	再生可能エネルギー導入拡大などに向けた配電運用高度化に係る設備投資資金

(参考)配電運用高度化に関する中部電力の取り組み

[https://powergrid.chuden.co.jp/news/press/1206577\\_3281.html](https://powergrid.chuden.co.jp/news/press/1206577_3281.html)

- ◆ 中部電力が策定した「グリーン／トランジション・ファイナンス・フレームワーク」については、以下をご参照ください。

[https://www.chuden.co.jp/publicity/press/\\_icsFiles/afieldfile/2023/11/30/1130-1.pdf](https://www.chuden.co.jp/publicity/press/_icsFiles/afieldfile/2023/11/30/1130-1.pdf)

- ◆ DNVビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社のセカンド・パーティー・オピニオンについては、以下をご参照ください。

[https://www.chuden.co.jp/publicity/press/\\_icsFiles/afieldfile/2023/11/30/1130-2.pdf](https://www.chuden.co.jp/publicity/press/_icsFiles/afieldfile/2023/11/30/1130-2.pdf)

- ◆ 令和5年度温暖化対策促進事業費補助金については、以下をご参照ください。

[https://www.meti.go.jp/policy/energy\\_environment/global\\_warming/transition\\_finance.html](https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/transition_finance.html)

MUFGは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義(パーパス)と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまのカーボンニュートラルの達成に向けたトランジションの基盤構築・ファイナンス提供をはじめ、お客さまのESGの取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上